

委員長報告

令和3年度普通会計の決算規模について、「歳入決算額」は、252億8,220万9千円、「歳出決算額」は、245億3,903万円となっており、令和3年度は、歳入・歳出とも前年度に対し減額となっている。歳入決算額から歳出決算額を差し引いた「歳入

歳出差引額」は、7億4,317万9千円となっており、その差引額から、継続費や繰越明許費の事業に伴う「翌年度へ繰り越すべき財源」が、3億4,972万6千円であった。歳入差引額から「翌年度へ繰り越すべき財源」を差し引いた「実質収支」は、3億9,345万3千円であった。

決算審査特別委員会



▲(後列) 香月チエミ、深川高志、江島佐知子、諸泉定次、中尾勝吉、前田博己
(前列) 松尾義幸、◎中島正樹、○赤松貴子

◎…委員長 ○…副委員長

決算審査特別委員会

所管事務調査

9月29日に決算審査特別委員会で、令和3年度決算に関する所管事務調査を行った。



▲岩松小学校の屋根補修について



▲給食センター建設現場の状況



▲芦刈観瀾校のグラウンド防護ネット補修について



▲移動式脱水車の活用状況



▲庁舎防災機能強化事業の運用状況